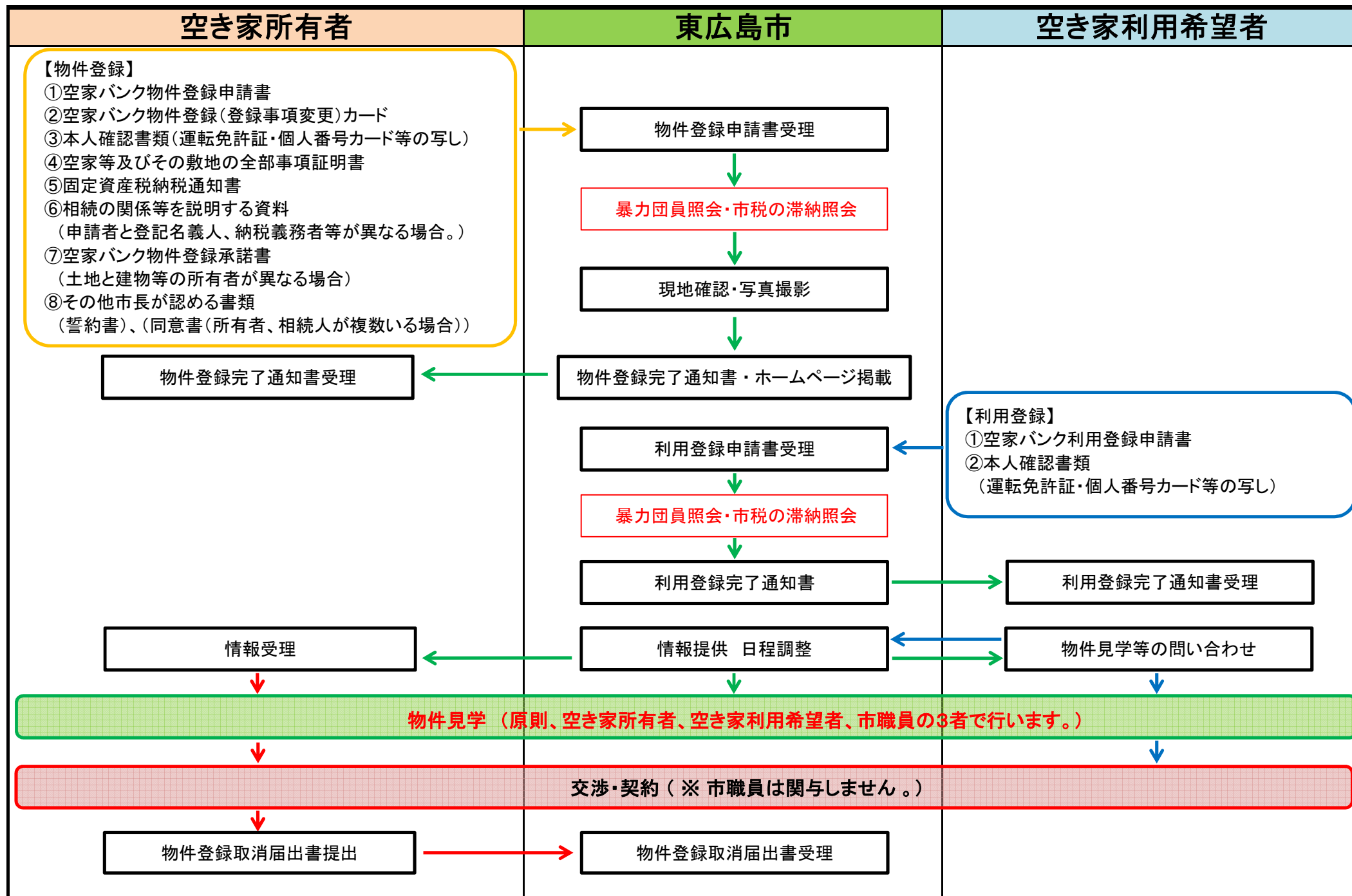


東広島市空き家バンク制度 契約までの流れ



東広島市空き家バンク制度の流れ

1 物件登録申請

東広島市空き家バンクに物件の登録を希望の方は、次の書類をご提出ください。
(郵送でも受け付けます。)

- ①空家バンク物件登録申請書
- ②空家バンク物件登録(登録事項変更)カード
- ③本人確認書類(運転免許証・個人番号カード等の写し)
- ④空家等及びその敷地の全部事項証明書
- ⑤固定資産税納税通知書
- ⑥相続の関係等を説明する資料
(申請者と登記名義人、納税義務者等が異なる場合)
- ⑦空家バンク物件登録承諾書
(土地と建物等の所有者が異なる場合)
- ⑧その他市長が認める書類(誓約書)、(同意書(所有者・相続人が複数いる場合))

※土砂災害特別警戒区域内にある空き家は登録できません。

2 物件調査

市の担当者が建物内部や周辺環境の調査を行います。
(原則、空き家所有者に立会いをお願いしています。物件調査には約30分～1時間程度のお時間がかかります。)

3 物件登録完了通知

物件調査後、空家バンク物件登録(登録事項変更)カードの内容等を庁内関係部署で相互に確認し、空家バンク物件登録台帳に登録します。
空き家所有者には、空家バンク物件登録完了通知書を送付します。
(他部署への照会を行うため、**申請から登録まで3週間程度かかります。**)

4 空き家情報公開

市ホームページ等や窓口で、空き家の情報提供を行います。
公開情報は、建物の面積、設備状況等空き家に関する項目で所有者に関する個人情報を含れません。

5 利用登録申請

東広島市空き家バンクの利用登録を希望する方は、次の書類をご提出ください。
(郵送でも受け付けます。)

- ①空家バンク利用登録申請書
- ②申請者の本人確認書類(運転免許証、個人番号カード等の写し)

※ 次のことを行うためには、利用登録を行う必要があります。

- ・市のホームページで公開していない物件情報(空き家の所在地など)の確認
- ・登録物件の物件見学

6 利用登録完了通知

市が審査を行った後、空家バンク利用登録者台帳に登録します。
登録した人には、空家バンク利用登録完了通知書を送付します。
(他機関への照会を行うため、**申請から登録まで2週間程度かかります。**)

7 物件見学

利用登録者は空き家バンクの中に、物件見学を希望する登録物件がありましたら、市に連絡してください。
市の担当者が利用登録者及び空き家所有者の日程を調整し、物件見学を行います。
(原則、物件見学は利用登録者、空き家所有者、市の担当者の3者で行います。)
※鍵の管理は空き家所有者をお願いしています。

※物件見学は先着順となります。
既に物件見学が予定されていたり、契約交渉中となっている登録物件の物件見学を希望される場合は順番待ちとなります。
交渉が不成立となった場合、市から順番待ちの人に物件見学の連絡を行います。
※物件見学は1件ごとに行います。(まとめて複数の物件見学はできません。)

8 交渉・契約

契約交渉は、利用登録者と空き家所有者間で行ってください。
なお、当事者間で契約書の作成が困難なときは、司法書士等に依頼してください。
市は、直接契約交渉及び契約に関わることはできません。

9 登録取消し

登録物件の売買又は賃貸借の契約を締結した場合は、空家バンク物件登録取消届出書を提出してください。空家バンク物件登録台帳から登録を取消し、市ホームページ等や窓口での情報提供を停止します。
※空き家バンクへの登録期間は原則2年間です。
ただし、再申請により登録期間を延長することができます。